

本製品は、ファームウェアのアップデート(ファームウェアバージョン 1.02)により、以下の機能が追加・変更となります。

M モード時の LCD モニタ表示について

露出モードが M のときは、写真の仕上がりをイメージしやすくするために、実際の露出が画面に反映され、露出アンダーのときは暗く、露出オーバーの時は明るくなります。

例えば、他社製のフラッシュを使用して M モードで撮影する場合、画面が暗い状態ではピントや構図の確認が困難になります。そのような場合は、実際の露出を反映せず、画面の明るさを調整するモードに切り替えることができます。


「 撮影設定」(P.27) → 「M モード時モニタ露出反映」より設定します。

切	見やすい明るさに自動調整されます。
入 (初期設定)	実際の露出が反映されます。

メモ

- エレクトロニックフラッシュ EF-140S SA-STTL を使用する場合は、「入」に設定していても、見やすい明るさに自動調整されます。

ご注意!!

- 本ファームウェアのアップデートにより「 撮影設定」(P.27) のメニュー項目の並びが変更になりますのでご注意ください。